

よさこい

5
MAY
2004

平成16年 第9号

■ 巻頭言 高知大学医学部教授 大原 啓志	1
■ 平成16年度高知産業保健推進センター事業計画	2
■ 熱中症の予防 高知産業保健推進センター相談員 甲田 茂樹	4
■ 産業看護の現場から 高知県警察本部 厚生課厚生第二主任 保健師 斧 里佳	6
■ 食中毒の予防 高知県衛生研究所	8
■ 高知産業保健推進センター産業保健相談員のご紹介	10
■ 産業保健セミナーのご案内	11
■ 産業医学研修会のご案内	14
■ 平成15年度 産業保健調査研究 「エチレンオキサイド滅菌作業におけるガス曝露防止対策に関する研究」	15
■ 新着 ビデオリスト・図書	16
■ 地域産業保健センターのご案内	19
■ 助成金のご案内	20
■ 人事異動のお知らせ、編集後記	21



表紙写真について 「高知城」

高知市の中央、大高坂山にある平山城。土佐24万石、山内一豊の居城、天守閣は3層6階、本丸書院は懐徳館として、山内家ゆかりの資料が展示されている。追手門内には、板垣退助の銅像がある。

自営業者に対する 産業保健の支援



高知大学医学部 教授
大原 啓志

昨年夏から今年の春にかけて、土佐打刃物作業者の健康調査が行われました。高知大学医学部の甲田茂樹教授と高知県土佐打刃物協同組合で計画され、土佐山田町、南国市、中央東保健所、産業保健推進センターなど多くの協力を得て行われているものです。私どもの研究室のスタッフも現場調査や調査資料の分析に参加しましたが、作業環境や作業方法上の管理、また、作業者の健康管理上の問題が少なからず指摘されました。

まさに産業保健サービスが求められる職場といえますが、多くは家族経営の自営業で、労働衛生法規の対象になっていません。こうした雇用関係のない労働者に対する産業保健のサービス提供を、地域保健(自治体)の責務としている国もあるとのことですが、我が国では明

確でなく、自治体の日常的な保健活動で対象となっている例も少ないと思います。高知県では、近年保健所による「働く人の健康づくり支援」が行われています。今回の打刃物作業者へのように、自営業者への支援活動も活発になればと期待します。

自営業者といえば農作業者も代表的なものですが、やはり産業保健からの専門的なサービスの提供が多いとはいえません。しかし、農業改良普及センターの生活改良部門の一つに「健康で働きやすい農作業の推進」を目標とする活動があり、腰痛などの筋骨格系の症状から、皮膚障害、さらには事故防止など幅広い問題に対する支援が行われています。担当者は保健医療の専門職ではありませんが、人間工学的な手法や環境測定などを用いてアセスメントを行い、具体的な改善策を提案して成

果を上げてきています。

昨年福岡で行われた医学会総会の「働くすべての人々に健康サポートを」というシンポジウムで健康支援体制の体系図が提示されました。その際の、このようなシステム図に自営業者への支援システムが組み入れられたのはおそらく初めてという指摘で、あらためて現状を再認識させられました。産業保健の立場からも、自営業者への健康支援を重要な課題としていきたいものです。

そのためにも、県内で行われている貴重な取り組みの経験交流を活発にしたい、さらに、取り組みや関係者・関係機関のネットワークを強めたいものです。高知県の今回の打刃物作業者に対する支援体制も、その一つのステップになればと念じています。

平成16年度 高知産業保健推進センター

第1 基本方針

現下の厳しい産業保健情勢を踏まえ、産業保健関係者等に対する支援を的確に行うとともに、独立行政法人化での事業推進を図るため、事業の質の一層の向上を図るとともに、事業運営の一層の効率化を図ることを基本方針とする。

第2 産業保健を取り巻く情勢

厚生労働省が平成14年に実施した労働者健康状況調査によると、自分の仕事や職業生活に関して、「強い不安、悩み、ストレスがある」とする労働者は過半数を超え、61.5%となっているほか、当センターにおける産業保健関係者からのメンタルヘルスに関する相談件数が増加している状況である。

高知県における定期健康診断の有所見率は50%近くに達しており、脳血管疾患や虚血性心疾患等につながる高脂血症、高血圧症等に関連する所見が大きな割合を占めているなど、事業場におけるメンタルヘルス対策、生活習慣病対策が一層重要となっている。

第3 独立行政法人として新たに対応すべき課題

- (1) 産業保健関係者のニーズを踏まえた業務運営を行う。
- (2) 産業保健に関する専門家の意見を踏まえた事業計画を策定し、これに基づき業務を行う。
- (3) 事業実績の分析、評価を行い、評価結果を業務に反映させる。
- (4) 当センターの活用促進を図る観点から、利用者の視点に立った利便性の向上を図る。
- (5) 各業務について費用対効果を比較検討するなど、必要な見直しを行い、より効率的な業務運営を行う。

第4 重点事項

- (1) 業務の質の向上
- (2) 業務運営の効率化
- (3) 産業保健関係者に対する研修、相談の実施
- (4) 助成金の周知、利用勧奨
- (5) 産業保健に関する情報の提供
- (6) 産業保健活動の活性化
- (7) メンタルヘルス対策、職業性疾病の防止、深夜業従事者対策

第5 具体的実施事項

(1) 研修事業

産業医、産業看護職、衛生管理者、労務担当者などの産業保健関係者に対し、産業保健活動の実施に関する知識付与型の研修に加え、必要に応じ実務・実地研修を実施する。

(2) 情報提供

情報誌「よさこい」を年3回定期的に発行し、産業保健関係者に対し適切な情報提供を行う。ホームページの充実、利便性の向上を図るとともに、適切に更新を行い時宜に応じた情報を提供する。

(3) 窓口相談・実地相談

多様な分野の産業保健相談員による専門的見知から相談への回答を行い、インターネット、ファクス等多様な媒体による相談受付を行う。

(4) 地域センター支援

コーディネーター等に対する研修、地域産業保健センター運営協議会への指導・助言を行う。

(5) 広報・啓発

事業主セミナー、キャンペーン活動を実施する。

(6) 助成金事業

構内下請事業場、業界団体等に対して関係機関と連携し、小規模事業場産業保健活動支援促進助成金及び自発的健診受診支援助成金の周知、利用勧奨を行う。

(7) 調査研究

本年度は、「伝統的な中小地場産業への産業保健支援～土佐打刃物製造事業所群への産業保健支援～」をテーマとして調査研究を行い、成果について公表する。



熱中症を予防しよう

高知産業保健推進センター相談員

甲田 茂樹



最近、マスクでも取り上げられるようになったため、熱中症という病名は徐々に私の生活の中で普通に使われるようになってきました。熱中症とは、「熱に中(あた)る」ことによって発生する病気で、屋外、屋内を問わず、高温環境にばく露することで生じる健康障害の総称で、梅雨時から盛夏、秋口にかけて注意が必要な病気です。

熱中症とは

熱 中症は大きく三つの病気(熱虚脱症、熱けいれん症、熱射病)に分かれます。人体に高温環境による温熱負荷が加わると、皮膚の毛細血管が拡張して血液の循環(末梢循環)が増えたり、発汗したりすることで、皮膚温の上昇を抑えようとする防御的作用が働きます。しかし、高温負荷が許容限度を超えると、末梢循環の増大により心臓への血液の戻りが少なくなることで脳などへの重要な臓器への血流が保てなくなり、血圧低下や脈拍微弱、頭痛、疲れやすい、めまいなどの症状が起こったり(熱虚脱)、また、発汗過多による水分と塩分

の喪失が血液中の電解質のバランスを崩し、大きな筋肉のけいれん(熱けいれん症)を引き起こすようになります。この熱虚脱や熱けいれん症は熱中症の中でも比較的軽症な状態です。さらに強い高温負荷が継続的に続くと、発汗が停止し、本来備わっている温熱調節機能が崩れて、体温の上昇をみるようになります。この状態では、顔が紅潮し、行動にミスが目立ったり、真っ直ぐに歩けなくなり、ついには、意識消失を引き起こしたりします。この状態は熱中症の中でも最重症の熱射病(日射病)であり、適切な治療を迅速に行わないと死亡するケースもあります。

どのような職場で熱中症は発生するか

高 温環境下での人体への温熱負荷の強さの程度は、単に外気温だけで決まるのではなく、湿度や熱輻射、気流、労働者の労働強度の要素が関与します。専門的にはWBGT(湿球黒球温指数)を用いて熱中症発症のリスクを評価します。WBGTはその計算式から湿度に強く影響され、さらに屋外作業では太陽光からの熱輻射の影響を強く受けます。従って、真夏の炎天下での作業や屋内での強い熱輻射にばく露する作業だけでなく、

湿度の高い梅雨時の屋外作業などでも、熱中症発症の危険性が高いとされています。事実、熱中症は6月頃より発生し、7月に入ると急激に増加するのが例年の傾向になっています。



熱中症を予防するために

熱 中症を予防するためには、まず、温熱ストレスへのばく露を減らすことができればよいわけです。熱源（屋外では直射日光）からの余計なストレスを減らすために「なるべく日陰を活用する」「遮熱ボードを用いる」などの対策を講ずるべきです。つぎに、熱中症は高温環境下で発症する急性の健康障害であるため、



作業者が熱中症の初期症状

(表)を理解しておくことが重要となります。このような症状を感じた場合には、木陰や涼しい場所で休み、スポーツ飲料で水分と塩分の補給をするように

してください。ここで注意したいことは、水だけ補給していると、発汗がより促進し、熱けいれん症がひどくなるので、避けてください。この他、不規則で偏った食生活をしている人、肥満や二日酔いの状態、さらには、アトロピンやベータ・ブロッカーなどの発汗抑制や皮膚血流の減少をもたらす薬剤を服用している場合には、熱中症にかかりやすいとされているので注意が必要です。（高知大学医学部教授）



(表) 熱中症の早期発見・予防のための十箇条

- 一. 炎天下の作業や暑い職場には熱中症の危険があることを心得る。
- 二. 梅雨時でも熱中症は発生するので油断してはいけない。
- 三. 余計な温熱ストレスを減らすため、休息や休憩は涼しい場所で過ごす。
- 四. 温熱職場には1週間程度かけて体を慣らす。
- 五. 熱輻射を反射するような白い作業服や帽子などを着用する。
- 六. 作業中に次の症状が出たら熱中症の初期症状である可能性が高いので直ちに休息する。
「前胸部の皮膚発疹」「めまい」「吐き気」「ふらつき」「顔色が悪い」「頭痛」「疲れやすい」「下肢や上肢の筋肉の痛みやけいれん」
- 七. 日陰や涼しい場所でしばらく休み、スポーツ飲料を200ccほど補給する。
- 八. 日頃からバランスの良い食事をとる。
- 九. 適度な運動を日頃より行い、ウエイトコントロールに心がける。
- 十. 二日酔いで仕事に臨まない。

産業看護の現場から



高知県警察本部 厚生課
厚生第二主任 保健師
斧 里佳

こんにちは!

私は高知県警察本部で警察職員の健康管理を担当している保健師です。

高知県警察は高知城の北にある警察本部庁舎をはじめ、16警察署等に約1,900人の職員が勤務しています。

職種は警察官の他、事務職員、システムエンジニア、ヘリコプターのパイロットや整備士、科学捜査研究所の研究者等々多岐に渡っています。

職員の男女比は約8:1、年齢は18歳から80歳。ここ数年、再任用職員や非常勤職員等、高齢職員が増加しています。

健康管理について

健康管理業務は、県下を地域別にブロック化し委嘱している7名の産業医の先生方と常勤の保健師2名で担当しています。また、各所属にはそれぞれ衛生管理者や衛生推進者を配置しています。

高知県警察の健康管理の歴史は全国でも古く、前任者である保健師の中野百世さんは昭和26年に拝命され、専門的知識を持った専従職員による健康管理がスタートしました。

当時は結核蔓延時代。健康な労働力の確保、職場や家庭等における感染拡大の防止のため、健康診断の実施、事後指導、患者管理、家族を含めた指導、職場復帰支援、健康教育、健康管理制度の構築等々、高知県警察の健康管理の基礎が作られました。

こうして、結核管理から始まった警察職員の健康管理も約50年の間に、成人病管理から生活習慣病予防、メンタルヘルス対策、健康づくりへとシフトしてきました。



過重労働への対応

また、昨今では過重労働への対応も重要な課題となっています。

これは警察という職務の特殊性からして、避けて通れない問題であります。事件が発生すれば、労働時間に縛られることなく、1日も早い事件の解決に向けて最大限の努力を

厚生課保健室にて

産業医
坪崎先生

保健師
野々下さん

厚生課長
八百川さん



しなければならないからです。県民の身体、生命、財産の安全を守ることが、警察という事業所に課せられた最大の使命であり、この使命を全うすることが何よりも優先されます。

しかしながら、屈強な警察官と言えども、労働時間が長くなれば当然の如く疲労が蓄積し、脳心血管疾患の発生リスクは上昇します。どのような状況にあっても、常に職員が健康で、しかも積極的にいきいきと仕事ができるよう側面から支援し、過重労働時においても健康を保持できるよう、個々人の状況に応じた勤務配慮や健康の維持管理のため、職員と周囲との調整を図っています。

産業看護について

産業看護の特色としてコーディネート機能が挙げられますが、私たちの職場では職員の健康と安全のためのコーディネーターとしての役割が最も重要となっています。このコーディネート機能を十分発揮するためには、職員だけでなく、地域の医療機関や行政機関等との円滑なコミュニケーションと信頼関係が必要不可欠です。

また、職員とのコミュニケーションが取れている

ことは、同時に、情報が集まりやすくなるため、メンタルヘルス不全等の問題の早期発見や介入がしやすくなり、職場での配慮や職場復帰時の対応もスムーズになるというメリットもあります。

多様化し複雑化する社会情勢に応じて、組織も職務も急激に変化しています。職員の中には変化に対応できず、心身の健康を害する方もいます。今後、私たち保健師に期待される役割も時代の要請に応じ大きく変化していくことでしょう。どのような時代においても、職員の良きサポーターとしてより良い職業生活を支援していけるよう、私たち自身のバージョンアップも欠かさず続けていきたいものです。



食中毒に注意して下さい!

高知県衛生研究所

食中毒に注意して下さい!夏季には細菌を原因とした食中毒が多く、冬季にはウイルスを原因とする食中毒が増えてきます。

食中毒には、細菌性、ウイルス性、自然毒があります。

○細菌性食中毒

腸炎ビブリオ、サルモネラ、病原大腸菌、ブドウ球菌などの細菌で汚染された食品をたべることにより、数時間後から数日後、腹痛、下痢、嘔吐、発熱などを主症状とする急性胃腸炎を起こす食中毒です。

○ウイルス性食中毒

ノロウイルス(小型球形ウイルス)、ロタウイルス、アデノウイルスなどのウイルスで汚染された食品を食べることにより、数日後、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などの急性胃腸炎症状を起こす食中毒です。

○自然毒

有毒キノコなどの有毒植物や有毒フグなどの有毒魚に

含まれている毒物により、嘔吐、めまい、麻痺、けいれん、意識障害などの神経症状を起こし、重症では死亡することもある食中毒です。

食中毒の防止にはまず食中毒をよく知ることが大事です。ここでは細菌性食中毒、ウイルス性食中毒の発生状況や予防方法等について紹介したいと思います。



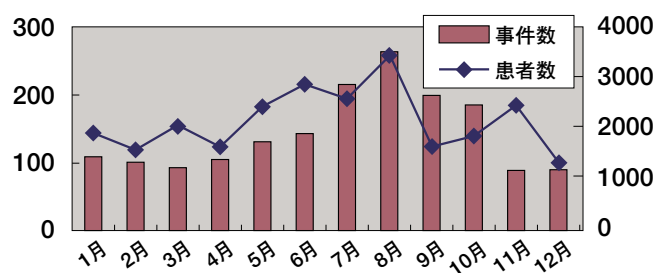
食中毒の発生状況

平成14年の全国月別食中毒発生状況並びに病因物質別発生状況を図に示しました。全国で発生した食中毒事件総数は1,848件、患者数は27,412名であり、この内、1事件あたりの患者数が500人を超えた大規模食中毒は6事件でした。事件数を病因物質別にみると、細菌性食中毒は全体の74.5%を占め、サルモネラ、カンピロバクター、腸炎ビブリオの順でした。細菌性食中毒の死者は11名で、その内9名は、平成14年8月に老人福祉施設で発生した腸管出血性大腸菌O157食中毒によるもので、1事件あたり死者数は過去最大となりました。

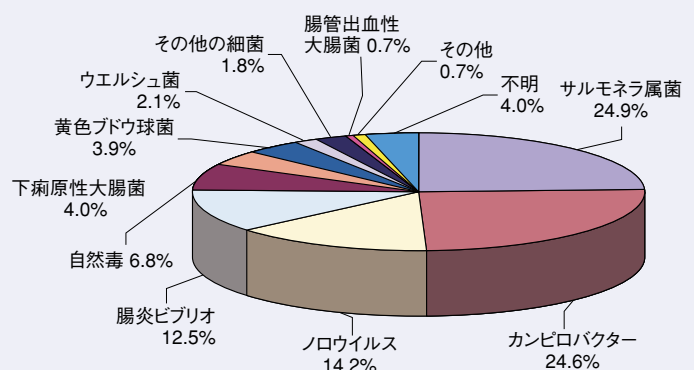
ノロウイルスによる食中毒は、事件数はサルモネラ、カンピロバクターに続く位置でしたが、患者数では7,746名(28.3%)と最多で、近年急増しています。また、自然毒による食中毒は全体の6.8%でトリカブトの誤食による死者1名、フグが原因による死者6名が報告されています。

平成15年の高知県における食中毒事件発生は3件で患者数は40名であり、原因物質はサルモネラ2件、キノコが1件でした。

平成14年全国月別食中毒発生状況



平成14年病因物質別発生状況



食中毒の予防について

細菌性食中毒の予防

食中毒菌を①付けない②増やさない③殺すの食中毒3原則を守れば細菌性食中毒は予防することができます。正しい知識であなたのまわりの大切なヒトを守りましょう。

①細菌を付けない(清潔、洗浄):食中毒を起こす細菌は、魚や肉、野菜などの食材に付いている場合が多く、この細菌が手指や調理器具などを介して他の食品を汚染し、食中毒を起こすこともあります。洗える食材は全て流水でよく洗いましょう。魚、肉を扱うときは手、まな板、包丁など調理器具は食材が変わる毎にこまめに洗いましょう。食後は食器をすぐ洗い、三角コーナーなども毎日洗いましょう。

②細菌を増やさない(迅速、冷却):食品に食中毒菌が付いても、食中毒を起こすまでの菌量に増えなければ、食中毒にはなりません。食品に付いた菌は時間の経過とともに増えるので、買い物に時間をかけず、調理は迅速に、調理後は早く食べることが大切です。食品は冷蔵庫に保

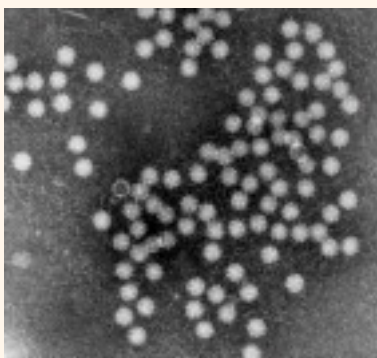
存することは勿論ですが、菌は冷蔵庫では死なないし、低温で増殖できる菌もいますので、長期保存はやめましょう。

③細菌を殺す(加熱、殺菌):一般的に食中毒を起こす菌は熱に弱く、食品に細菌がついていても加熱すれば死んでしまいます。加熱はもっとも効果的な殺菌方法ですが、加熱が不十分であれば食中毒菌が生き残りますので注意が必要です。作り置きものは、必ず冷蔵・冷凍保存し、食べるときには十分に加熱しましょう。また、調理器具は洗浄した後、熱湯や塩素剤などで消毒する必要があります。



ウイルス性食中毒の予防

ノロウイルス等ウイルス性食中毒の原因として考えられるウイルスはいずれも腸管系に感染して増殖するウイルスであり、糞口感染により伝播します。食品や水が糞便で汚染されると集団発生が起こります。細菌と異なりウイルスの場合、感染したヒトの体内以外、特に食品中で増えることはありませんので、食品のウイルス(糞便)汚染をなくすことが予防となります。カキは、海域によってはノロウイルスに汚染されていることがあります。高知県衛生研究所では県内産のカキや県内量販店で流通している生食用カキについてノロウイルスの検査を行っており、汚染の情報を保健所等の食品衛生関係機関へ伝え、適切な衛生指導がな



ノロウイルス

されるよう努めています。

ウイルス汚染は食品加工の際にウイルスを保有している食品調理従事者によって起こる場合もあるので、加熱調理をしない食品や刺身やサラダなどの調理時には十分な手洗いなどの注意が必要です。数個から数百個のウイルスで感染することが知られており、ウイルス保有者は食品調理を控えることが予防対策として必要ですが、十分な加熱調理が最も効果的な予防対策です。また、ウイルスが食品を介さず、患者吐物の始末やオムツ交換で汚染した後の手洗いタオルの共用等により感染することがあります。冬季にはインフルエンザと共に特に注意すべき病原体です。

食中毒にかかったときは

異常を感じたら早めに受診しましょう。食中毒は時には死に至ることもありますので軽視は禁物です。重症化する前に医療機関に行くことを心がけて下さい。下痢や嘔吐を繰り返したときは水分が不足し、脱水症状を起こし易い状態になりますので水分補給と適当な塩分、糖분을補給する

ようにして下さい。また、O157やウイルス性食中毒など二次感染が危惧される場合は患者の便(処理にはゴム手袋使用、使用後は手袋の消毒)や衣類(別扱いで洗い、日光によく当て乾かす)の取り扱い、患者の入浴(混浴は避け、シャワーですませる)などに特に注意して下さい。

✿ 高知産業保健推進センター産業保健相談員のご紹介 ✿

1 窓口相談・実地相談業務担当

担当分野	氏名	所属	専門分野
産業医学	高橋 淳二	高橋病院理事長	健康管理
	森岡 茂治	地方職員共済組合高知県支部診療所長	じん肺、保健指導、健康管理
	甲田 茂樹	高知大学医学部教授	職業病、筋骨格系疾患、有害化学物質管理、人間工学的要因
	熊野 修	高知北病院副院長	筋骨格系疾患
	坪崎 英治	高知検診クリニック院長	消化器、健康評価、保健指導、健康指導、じん肺、振動病
	森木 光司	森木病院院長	循環器、人工透析
労働衛生工学	門田 義彦	門田労働衛生コンサルタント事務所所長	労働衛生工学
	中西 淳一	東洋電化工業(株)分析センター所長	労働衛生工学
	川村 清雄	(株)東洋技研技術顧問	労働衛生工学
メンタルヘルス	伊藤 高	いとうクリニック院長	メンタルヘルス
労働衛生関係法令	山本 秋廣	高知労働基準協会事務局長	労働衛生関係法令
カウンセリング	森 由枝	森社会保険労務士事務所所長	カウンセリング
保健指導	五十嵐 恵子	高知県総合保健協会保健業務課長	保健指導

2 特別相談員

担当分野	氏名	所属	専門分野
産業医学	中村 裕之	高知大学医学部教授	騒音、振動、電磁波、アレルギー
	杉原 由紀	高知大学医学部助手	保健指導
メンタルヘルス	吉岡 隆興	細木ユニティ病院医局長	メンタルヘルス
	宮崎 洋一	近森病院第二分院副院長	メンタルヘルス
	久保田 聡美	高知女子大学大学院博士課程	メンタルヘルス
保健指導	川村 美笑子	高知女子大学生生活科学部教授	栄養生理学、保健栄養学
	江淵 有三	江淵歯科診療所院長	歯科
	奴田原 淳	奴田原歯科医院理事長	歯科

3 地域担当相談員

担当分野	氏名	所属	専門分野	
産業医学	高知	島本 政明	島本病院院長	消化器
		柿本 隆生	柿本医院院長	消化器
	須崎	田村 章	田村外科院長	一般外科、消化器外科
	中村	清谷 知郎	清谷医院院長	メンタルヘルス
	安芸	田所 久賢	田所胃腸科内科理事長	消化器内科

産業保健セミナーのご案内

当センターでは、平成16年度衛生管理者、労務担当者、保健師等、産業保健関係者に対するセミナーを次頁のとおり開催することとしていますので、ぜひご聴講下さい。

◆概要◆

- 定員** 30名(定員に達し次第締め切らせていただきます。)
 なお、受講者が少数の場合は、休講とすることもあります。その際は、受講希望者にご連絡いたします。
- 場所** 当センター研修室
- 受講料** 無料です。
- 駐車場** 当センターは駐車場がありませんので、公共交通機関等をご利用ください。
- 申込** 下記の「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、当センターまで郵送又はFAXにより申し込みください。
- ☆申込先 高知産業保健推進センター
 電話 088-826-6155 FAX 088-826-6151
 住所 高知市本町4丁目2-40 ニッセイ高知ビル4階

----- キリトリセン -----

産業保健セミナー受講申込書

事業場名			業種	
所在地			電話	
受講者	職名		職種（該当するものに○印をお願いします） ・衛生管理者 ・保健師 ・看護師 ・労務管理担当者 ・産業保健機関 ・事業主 ・労働者 ・その他	
	お名前			
開催日		テーマ		
平成	年	月	日	
平成	年	月	日	
平成	年	月	日	
平成	年	月	日	
平成	年	月	日	
平成	年	月	日	
平成	年	月	日	
平成	年	月	日	

平成16年度 産業保健セミナー開催予定

開催日時	開催場所	テーマ・内容	講師
平成16年5月19日(水) 15時～16時30分	当センター 研修室	生活習慣病の予防	坪崎英治氏(高知検診クリニック院長、基幹相談員)
		何故生活習慣病と呼ばれるのか。今何故これが特に重要視されるのか。日本の社会背景の変化に伴う生活習慣病についてお話しします。	
平成16年5月28日(金) 15時～16時30分	当センター 研修室	腰痛の診断と治療	熊野修氏(高知北病院副院長、基幹相談員)
		腰痛を生じる整形外科的な疾患例えば、椎間板ヘルニアなど、診断と治療についてお話しします。	
平成16年6月17日(木) 15時～17時	当センター 研修室	喫煙対策について	門田義彦氏(門田労働衛生コンサルタント事務所所長、基幹相談員)
		施設・設備面の対策及び職場の空気環境の測定方法等について説明いたします。	
平成16年6月18日(金) 15時～16時30分	当センター 研修室	熱中症を予防する	甲田茂樹氏(高知大学医学部教授、基幹相談員)
		熱中症については、よく知っているように感じられますが、さて、あなたは、熱中症について、また、その原因や予防、対処法を知っているでしょうか。	
平成16年6月25日(金) 15時～16時30分	当センター 研修室	職場のメンタルヘルスケア	吉岡隆興氏(細木ユニティ病院医局長、特別相談員)
		精神的疾患の実際の診断・治療介入・職場復帰のプロセスについてお話しします。	
平成16年7月15日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	職場の衛生点検	門田義彦氏(門田労働衛生コンサルタント事務所所長、基幹相談員)
		衛生点検を主とした職場巡視のポイントについてお話しします。	
平成16年7月27日(火) 15時～16時30分	当センター 研修室	救急医療 ～いざという時のために～	高橋淳二氏(高橋病院理事長、特別相談員)
		心肺蘇生法を中心にお話しします。	
平成16年8月5日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	労働衛生保護具を使用する際の注意点	中西淳一氏(東洋電化工業(株)分析センター所長、基幹相談員)
		呼吸用保護具を中心として、衛生保護具を使用する際の注意点を解説いたします。	
平成16年8月18日(水) 15時～16時30分	当センター 研修室	知っていますか自分の心とカウンセリング	森由枝氏(森社会保険労務士事務所所長、基幹相談員)
		心の動きを素直に感じる双方向のコミュニケーションと自己管理についてお話しします。	
平成16年9月16日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	電磁波は本当に有害か	中村裕之氏(高知大学医学部教授、特別相談員)
		一般に非電離放射線も電離放射線と同様に考えられがちですが、違いを明確にし、有害域を明確にします。	
平成16年9月22日(水) 15時～16時30分	当センター 研修室	健康のために歯を大切にしましょう ～歯を失う主な疾患～	江淵有三氏(江淵歯科診療所院長、特別相談員)
		歯の治療は痛くなってからでいいの？ 歯は直接命に関係ないから痛くなったときに治療に行けばいい。こんな風に考えている職場の方が多いのではないでしょうか。 歯を失う疾患である虫歯と、特に歯周病に関する情報をお話しします。	
平成16年10月7日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	職業と歯科疾患	奴田原淳氏(奴田原歯科医院理事長、特別相談員)
		意外と知られていない睡眠時無呼吸症候群と歯・歯科疾患と仕事の関連、歯科健診を行うことの効果等をお話しします。	

開催日時	開催場所	テーマ・内容	講師
平成16年10月15日(金) 15時～16時30分	当センター 研修室	現代生活と栄養 3回シリーズで行います。	川村美笑子氏(高知女子大 学生生活科学部教授、特別相 談員)
平成16年10月28日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	健康診断結果を生かしましょう 結果を見て不安になったり、心配することはないでしょうか。 結果をこれからの健康に生かせることがないか考えてみま しょう。	五十嵐恵子氏(高知県総合 保健協会保健業務課長、基 幹相談員)
平成16年11月11日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	うつ病からの回復と復職 うつ病からの回復と復職についてお話します。	宮崎洋一氏(近森病院第二 分院副院長、特別相談員)
平成16年11月25日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	作業環境測定値の評価方法について 作業環境測定の概要、測定結果の評価、測定結果に基づ く措置についてお話します。	川村清雄氏(株)東洋技研 技術顧問、基幹相談員)
平成16年12月2日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	メンタルヘルス対策の進め方 厚生労働省のメンタルヘルス指針に沿った進め方の基本 的な考え方をお話します。	久保田聡美氏(高知女子大 学看護学部博士課程、特別 相談員)
平成16年12月17日(金) 15時～16時30分	当センター 研修室	現代生活と栄養 3回シリーズで行います。	川村美笑子氏(高知女子大 学生生活科学部教授、特別相 談員)
平成17年1月14日(金) 15時～16時30分	当センター 研修室	VDT作業者の健康管理 作業姿勢、ディスプレイ画面の問題、作業時間を中心にお 話します。	森岡茂治氏(地方職員共済 組合高知県支部診療所長、 基幹相談員)
平成17年1月21日(金) 15時～16時30分	当センター 研修室	現代生活と栄養 3回シリーズで行います。	川村美笑子氏(高知女子大 学生生活科学部教授、特別相 談員)
平成17年2月3日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	職場の花粉症対策 昨今の花粉症の増加は、仕事効率の低下を引き起こし、労 働衛生上の大きな問題です。対症療法や免疫療法はもと より効果的なマスクの選び方を実践します。	中村裕之氏(高知大学医学 部教授、特別相談員)
平成17年2月17日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	からだと心のリラックス 疲れを訴える方が多くなりました。 ストレッチ、自律訓練法ほかにも・・・ご紹介します。	五十嵐恵子氏(高知県総合 保健協会保健業務課長、基 幹相談員)
平成17年3月4日(金) 14時～15時30分	当センター 研修室	不眠の正しい考え方と対策 不眠の原因、仕事への影響、寝酒の問題、健康との関連、 不眠への対応などについて説明します。	伊藤高氏(いとウクリニック 院長、基幹相談員)
平成17年3月17日(木) 15時～16時30分	当センター 研修室	健康と運動 健康と食事、有酸素運動、運動と脈拍などを中心にお話し ます。	森岡茂治氏(地方職員共済 組合高知県支部診療所長、 基幹相談員)

産業医学研修会のご案内

- ◆ **会場** 高知市鷹匠町2-1-36 高知県医師会館3階ホール(No7・11事業場訪問による研修を除く。)
- ◆ **概要** **会場** 事業場訪問による研修(No7, No11)のみ 20人(定員に達し次第締め切らせていただきます。)
- ◆ **申込期限** 開催日の10日前
- ◆ **受講料** 無料です。
- ◆ **申込** 下記の「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、当センターまでFAXにより申し込みください。
- ☆申込先 高知産業保健推進センター
電話 088-826-6155 FAX 088-826-6151 住所 高知市本町4丁目2-40 ニッセイ高知ビル4階

番号	日時	研修内容・講師(予定)	単位(申請中)
No.3	6月30日(水) 14時30分～16時30分	有害業務管理、有機溶剤を例に 講師 野見山 一生 氏 (自治医科大学名誉教授/前栃木産業保健推進センター所長)	生涯専門・2単位
No.4	7月22日(木) 14時30分～16時30分	最近のITの進展と産業保健 講師 宮尾 克 氏(名古屋大学 情報連携基盤センター教授)	生涯専門・2単位
No.5	8月26日(木) 14時30分～16時30分	建設業における産業保健の課題 講師 鈴木 秀吉 氏(高知産業保健推進センター所長)	生涯専門・2単位
No.6	9月9日(木) 14時30分～16時30分	産業医活動の展開 中小企業における事例を中心にして 講師 氏家 睦夫 氏(医療法人自生会)	生涯専門・2単位
No.7	9月30日(木) 14時30分～16時30分	事業場訪問による研修 講師 甲田 茂樹 氏(高知産業保健推進センター基幹相談員) 杉原 由紀 氏(高知産業保健推進センター特別相談員)	生涯専門・2単位
No.8	10月14日(木) 14時30分～16時30分	働く女性の健康管理 講師 宮内 文作氏(愛媛労災病院 働く女性メディカルセンター長)	生涯専門・2単位
No.9	11月18日(木) 14時30分～16時30分	自覚症状調査票の利用と健康管理 講師 鈴木 庄助 氏(群馬産業保健推進センター所長)	生涯専門・2単位
No.10	12月9日(木) 14時30分～16時30分	化学物質取扱いによる健康障害事例と最近の傾向 講師 原 一郎 氏(関西医科大学名誉教授)	生涯専門・2単位
No.11	12月16日(木) 14時30分～16時30分	事業場訪問による研修 講師 甲田 茂樹 氏(高知産業保健推進センター基幹相談員) 杉原 由紀 氏(高知産業保健推進センター特別相談員)	生涯専門・2単位
No.12	1月19日(水) 14時30分～16時30分	精神科医・心療内科医に期待するメンタルヘルス 講師 山本 晴義 氏(横浜労災病院・勤労者メンタルヘルスセンター長)	生涯専門・2単位
No.13	2月16日(水) 14時30分～16時30分	手持ち振動工具による手腕振動障害 講師 那須 吉郎 氏(山陰労災病院 整形外科部長・振動障害センター長)	生涯専門・2単位
No.14	3月16日(水) 14時30分～16時30分	働く人のメンタルヘルス 講師 川上 憲人 氏(岡山大学大学院教授)	生涯専門・2単位

-----キリトリせん-----

産業医学研修受講申込書

受講者氏名		連絡先電話番号	
受講票 送付先	〒 住所		
	名称等		
産業医認定番号		資格更新期限	年 月
受講希望	番号	開催日	
	No	平成	年 月 日
	No	平成	年 月 日
	No	平成	年 月 日
No	平成	年 月 日	

※送付先が勤務場所の場合、勤務先の名称及び部、課等の記入をお願いいたします。

平成15年度 産業保健調査研究について

各推進センターでは、産業保健活動に役立つ調査研究を実施し、その結果を公表しています。

当センターでは平成15年度「エチレンオキサイド滅菌作業におけるガス曝露防止対策に関する研究」を実施し、その結果を報告書にまとめました。

報告書が必要な場合、当センターにご連絡いただきましたらお送りいたします。



調査研究内容

病院での滅菌作業や病院から出されるリネン類の洗濯・消毒作業を行う事業所におけるエチレンオキサイドを用いた滅菌作業において、エチレンオキサイドの個人曝露測定、気中濃度測定等を実施し、エチレンオキサイド曝露のリスク評価を実施することにより、滅菌作業における安全な作業方法など安全衛生対策を確立するために実施したものの。

また、当センターでは、現場で活用いただくため、調査研究結果を小冊子にまとめた高知産保リーフレット①「エチレンオキサイド安全な滅菌作業を行うために」



を作成し、無料でお配りしています。ぜひご活用ください。

「小規模企業の経営者ための産業保健マニュアル」を作成!

高知産業保健推進センターでは、従業員が50人未満の会社の経営者の方々に、従業員の健康を守るためにどのようなことを行わなければならないのかをQ&A方式でわかりやすく解説した「小規模企業の経営者ための産業保健マニュアル」を作成し、無料でお配りしています。

このマニュアルは、会社の産業保健活動を基本的なことから段階を踏んで進めていけるように、産業保健活動をステップに分けて説明しています。ぜひこのマニュアルをお読みになり、従業員の健康管理に役立てください。

なお、本マニュアルは当センターのホームページにも掲載しています。



No.	ビデオタイトル	時間	発行所	内 容
2120152	平成15年度 改訂版労災保険特別加入制度	20分	ブラネックス	中小事業主・一人親方・その家族などへの理解促進のために、また、現場管理者の知識修得のために、特別加入によって救われた、実在の中小事業主、一人親方のインタビューをまじえ、労災保険をやさしく、わかりやすく解説しています。
2140513	WHO世界健康百科 ⑪毎日できる健康エクササイズ	40分	同朋舎	一人分のスペースがあれば、部屋の中でもすぐに始められる簡単なエクササイズ集。若い人から年配の方まで、毎日続けられる無理のない運動プログラム。 1.全身エクササイズ 2.一日の健康エクササイズ 3.トラブル解消エクササイズ
2140514	WHO世界健康百科 ⑫ボディチェックとパワーアップ	40分	同朋舎	体の3つのS・・・柔軟性 (SUPPLENESS)、筋力 (STRENGTH)、持久力 (STAMINA)をバランスよく鍛えるための基礎的な体力づくりのプログラム。 1.ボディチェック 2.ストレッチング 3.筋力トレーニング 4.エアロビクス
2140502	WHO世界健康百科 ⑬食生活のバランスチェック	40分	同朋舎	栄養の基礎知識をわかりやすく、覚えやすく、実践しやすく解説。四群点数法をもとにした、望ましい食生活のためのおもしろバランス栄養学。 1.バランス栄養学 2.バランス献立例 3.成人病を防ぐ食事
2170142	WHO世界健康百科 ⑭メンタルヘルス～心の健康	40分	同朋舎	家庭と職場の2つに焦点を当て、7つの事例を追いながら、メンタルヘルスの知識と対策法を解説。 1.夫婦の問題 2.子供との問題 3.親との問題 4.人間関係の問題 5.仕事の質・量の問題 6.若手社員の問題 7.高齢者の問題
2170143	WHO世界健康百科 ⑮快適生活のための ストレスコントロール	40分	同朋舎	心身を安定状態にする「リラクゼーション」と「自律訓練法」がリアルタイムで実践できるノウハウビデオ。その他バイオフィードバックなどを紹介。 1.ストレス概論 2.リラクゼーション 3.自立訓練法 4.バイオフィードバック
2100170	部下を伸ばすコーチング ①信じて、認めて、任せてみる	25分	PHP 研究所	従来型のマネジメントとコーチングとはどこが異なるのか、コーチングがなぜ必要なのかを紹介し、その基本的な心得とポイントを解説します。 1.「コーチング」とは何か 2.コーチングの心構え(信じて、認めて、任せてみる) 3.コーチングの5つのポイント (GROWモデル)
2100171	部下を伸ばすコーチング ②部下の問題解決を援助する	25分	PHP 研究所	さまざまな問題を抱える部下をいかに指導していくか、具体的なケースを通して紹介。コーチングの初歩的なスキルを身につけることができます。 1.ケアレスミスが多い部下 2.苦手な部下との付き合い方 3.難しい評定面談 4.部下の問題解決を援助する
2100172	部下を伸ばすコーチング ③自ら伸びる部下に育てる	25分	PHP 研究所	部下の仕事をレベルアップさせ、ワンランク上の仕事ができるように指導していくポイントを、ケースを通して紹介。さらなるコーチングスキルのアップを促します。 1.プレイヤーからマネジャーへ 2.自主性を引き出す工夫 3.エースを引き立てる
2170261	管理者のためのカウンセリング・マインド ①カウンセリングに必要なマインドスキル	25分	日本経済 新聞社	部下の相談にのり、問題を解決するためには、まず、部下が抱えている問題を明らかにしなければなりません。そのための上司の心構えとスキルをわかりやすく解説します。

No.	ビデオタイトル	時間	発行所	内 容
2170262	管理者のためのカウンセリング・マインド ②カウンセリングの進め方	25分	日本経済新聞社	問題を解決するには、部下と協力して5つのステップを踏んでいく必要があります。カウンセリングを成功に導くそれらのステップをわかりやすく解説します。
2100180	ビデオ戦略思考による問題解決 ①情報と問題	25分	アスパ	従来にない新しい問題・困難な問題を、理論的アプローチによって発見し、戦略思考に基づいて解決する方法論を、やさしく分かりやすく説明します。思考パターンを着実に変化させ、発想力をも体得させます。
2100181	ビデオ戦略思考による問題解決 ②問題の種類	25分	アスパ	
2100182	ビデオ戦略思考による問題解決 ③問題の構造	25分	アスパ	
2100183	ビデオ戦略思考による問題解決 ④原因と対策	25分	アスパ	
2130150	特定化学物質等による 障害予防の基礎知識	28分	PRC	1.化学物質の危険有害性の種別と法規制 2.特定化学物質等障害予防規則の目的と作業主任者の職務 3.特化物等による健康障害予防対策を有効に推進するには
2160021	正しい呼吸用保護具の使い方	29分	PRC	●呼吸用保護具の種類 ●機能と構造・選定方法 ●マスク装着方法(フィットテスト) ●使用上の注意事項 ●点検と手入れ
2140161	のびのび体操・ストレッチ! ～疲労とストレス解消・腰痛予防～	30分	PRC	●ストレッチ体操の目的とそのポイント ・朝礼などでストレッチ! ・座ったままでストレッチ! ・ながら族のストレッチ! ・腰痛予防のストレッチ!
2140740	眠っている間に呼吸が止まる ～睡眠時無呼吸症候群～	23分	アスパ	●居眠り事故—その原因は? ●いびき人口2千万人。その内200万人が無呼吸症 ●無呼吸状態—ひどい場合は1分間にも及ぶ ●7割は肥満 ●社会的影響 ●恐い合併症 ●検査方法 ●正しい治療法・予防法
2140741	快眠ナビゲーション ～朝陽を浴びよう～	28分	健康・体力づくり事業財 団	1.人はなぜ眠るのか? 2.どのように眠っているの? 3.どれくらい眠ればいいのか? 4.眠れない原因・眠りたい原因? 5.どうすればぐっすり眠れるの?
2140027	VDT体操 ～小休止に行なう体操～	10分	安全衛生映像研究所	「ちょっと疲れたな」といった時、行える気軽で簡単な短時間の体操8種類を紹介します。
2140081	見直そう!あなたの生活習慣 ①あなたの1日を再点検!	20分	アスパ	若い女性、中年期の男性、高齢期の男性。3人それぞれの1日の生活習慣を食事を中心に再点検します。 ①食事—1日に必要な栄養の目安/カロリーのコントロールはこうやって/メニューのひとつでこんなに改善/BMIによる体重管理/ダイエットと健康 ②アルコールとの上手なつきあい方 ③たばこの害 ④歯周病の予防法
2140082	見直そう!あなたの生活習慣 ②あなたの1週間を再点検!	20分	アスパ	生活環境の変化、雇用情勢の不安定化、疲労の蓄積、加齢などによって、心と体も「疲れて」いる人が増えています。一週間単位で休養と運動週間を見直し、自分らしさを回復する方法をおおくりします。 ①運動・体力と健康 ②ストレスと健康 ③睡眠と健康
2110331	心肺蘇生法の実技 ～いざという時のために～	15分	PRC	職場の全員がいざという時にそなえて、傷病者発見後の心肺蘇生法の実技を身に付けておきましょう。 1.周囲の状況の観察と全身の観察 2.意識の確認 3.バイスタンダー(協力者)に助けを求める 4.心肺蘇生法

No.	書 籍 名	出 版 社
0101050	日本のIC産業 シリコン列島の変容	ミネルヴァ書房
0101060	Handbook of Health Promotion and Disease Prevention	Kluwer Academic/Plenum Publishers
0200030	電離放射線障害防止規則の解説(新)	中央労働災害防止協会
0200060	じん肺法の解説(新)	中央労働災害防止協会
0200132	安全衛生推進者の実務-能力向上教育(初任時)用テキスト-	中央労働災害防止協会
0200140	衛生推進者必携(新)	中央労働災害防止協会
0200912	シリーズ労働基準法 チェックリスト労働基準法	第一法規
0300174	増補版 じん肺標準エックス線フィルム	中央労働災害防止協会
0300410	Electromagnetic Fields and Radiation	MARCEL DEKKER,INC.
0300420	OCCUPATIONAL,INDUSTRIAL,and ENVIRONMENTAL Toxicology SECOND EDITION	Mosby
0400231	職場の喫煙対策のすすめ-受動喫煙防止のために-	中央労働災害防止協会
0400620	Homocysteine in Health and Disease	CAMBRIDGE
0400630	Alcohol in Health and Disease	MARCEL DEKKER,INC.
0400640	Alcohol Problems in Older Adults Prevention and Management	SPRINGER PUBLISHING COMPANY
0700063	言葉を聞く人 心を聴く人-コミュニケーションとメンタルヘルス-	中央労働災害防止協会
0700161	ストレススケールガイドブック	実務教育出版
0700450	Occupational Stress in the Service Professions	Taylor&Francis
0000391	ILO産業安全保健エンサイクロペディア第4版 II	労働調査会
0000392	ILO産業安全保健エンサイクロペディア第4版 III	労働調査会
0000410	図解 問題解決入門 問題のとらえ方と打つ手の見つけ方	ダイヤモンド社



地域産業保健センターのご案内



労働者50人未満の事業場では、経済的問題などの理由で、事業場として医師と契約して、労働者に対する健康指導や健康相談などの産業保健サービスを働いている人達に提供することが十分でない状況にあります。

このため、このような事業場で働く人達に対する産業保健サービスを充実する目的で、「地域産業保健センター」を設置しています。

高知県エリアマップ

ご利用は **無料** です!

健康相談窓口の開設

- 健康診断の結果が気になる。
- 健康のため、日頃からどんなことに気をつけたらよいか。
- 従業員の健康管理はどうすればよいか。
- 最近、気分がすくれない。

などについて医師・保健師などがアドバイスします。

産業保健情報の提供

- 日本医師会認定産業医、労働衛生コンサルタント、医療機関、労働衛生機関等の情報を提供します。

事業場の訪問

- ご希望により事業場を訪問し、健康管理・作業環境改善の方法等のアドバイスを行います。

高知県内の地域産業保健センター

※所在地と相談窓口の開設場所が異なることがありますので、あらかじめ電話で確認の上、ご相談下さい。

センター名	所在地	TEL&FAX
高知 地域産業保健センター	〒780-8037 高知市城山町207-6 (高知医師協同組合内) 月、水、金曜日、第1・第4土曜日、第2・第4日曜日、第3・第4木曜日 (10時～16時、月曜のみ19時まで)	TEL/098-833-1248 FAX/兼用 コーディネーター 小松
須崎 地域産業保健センター	〒785-0011 須崎市東札町5-10 (高岡郡医師会館内) 月、水、金曜日 (10時～16時)	TEL/0889-42-2901 FAX/兼用 コーディネーター 市川
中村 地域産業保健センター	〒787-0015 中村市右山字明治383-8 (楠多医師会館内) 火、水、木曜日 (10時～16時)	TEL/0880-34-4643 FAX/兼用 コーディネーター 松田
安芸・香美 地域産業保健センター	〒784-0022 安芸市庄之芝町1-46 (安芸郡医師会内) 火、水、木曜日 (10時～16時)	TEL/0887-35-3526 FAX/兼用 コーディネーター 橋本

●高知労働局長が市医師会長に委託して、産業保健サービスを事業者・従業員の皆様に提供しています。

深夜業に従事する皆様へ 自発的健康診断受診支援助成金のご案内



深夜も頑張る あなたが、 明日も元気で いられるように。

深夜業務の方のための
助成金があります。

ご存じですか？健康診断費の3/4が助成されます。

仕事が一生命がなげられるのは、元気な身体があつてこそ。深夜労働は、昼間の仕事に比べて身体への負担も大きくなりがち。疲れが気になったら、早めに健康診断を受けましょう。

◆支給対象者

深夜業に従事した方

勤務した時間の一部が午後10時から翌日の午前5時に
かかる方も含まれます

1 常時使用される労働者

2 自発的健康診断を受診する日前6ヶ月の間に1ヶ月当たり4回以上（過去6ヶ月で合計24回以上）深夜業務に従事した方

◆助成金額

健康診断に要した費用（消費税も含む）の
3/4に相当する額


上限7,500円

※自発的健康診断とは、事業主の行う定期健康診断以外に労働者個人の意志で受ける健康診断をいいます。

※人間ドックにもご利用できます。

※助成は、各年度につき1回に限ります。

※国の直営事業・官公署の事業等の労働保険非適用事業に勤務する労働者は対象となりません。




職場の
かかりつけ医が
いると
安心です。

小規模事業場(50人未満)が
共同して産業医を選任すると
助成金が支給されます。

産業医共同選任事業
(小規模事業場 産業保健活動 支援促進助成金)

都道府県産業保健推進センター

厚生労働省・ 独立行政法人労働者健康福祉機構

人事異動のお知らせ

平成16年4月1日付け人事異動により、高知産業保健推進センターでは新しいスタッフとなりました。

新任	業務課員 <small>たかばたけ</small> 高島 <small>はじめ</small> 創 (前中部労災病院会計課)
前任	業務課員 神田 明典 (沖縄産業保健推進センター業務課)

編集後記

平成16年4月1日から労働福祉事業団は独立行政法人労働者健康福祉機構として新たにスタートいたしました。

当センターでは、従来の相談員13名に特別相談員8名、地域担当相談員5名を増員し、体制の充実を図りましたので、皆様方の一層のご利用をお待ちしています。

なお、業務内容については従来どおりですが、事業の質の向上、効率化を図ってまいりたいと存じます。今後ともよろしくお願いいたします。

(業務課長 那須英昭)

高知産業保健 推進センターの業務

窓口相談・実地相談

産業保健に関する様々な問題について、専門スタッフがセンターの窓口、電話等で相談に応じ、解決方法を助言します。



CONSULTATION

情報の提供

産業保健に関するビデオ、図書等の閲覧、貸出しを行います。また、定期的に情報誌を発行します。



INFORMATION

研修

産業保健に関する専門的かつ実践的な研修を実施します。また、各機関、各団体が実施する研修について、教育用機材の貸与、講師の紹介を行います。



STUDY

広報・啓発

職場における産業保健の重要性を理解していただくため、事業主セミナーを開催します。



SEMINAR

調査研究

産業保健活動に役立つ調査研究を実施し、その結果を提供します。



RESEARCH

助成金の支給

◇労働者50人未満の事業場が産業医を共同して選任した場合、助成金を支給します。
◇深夜業に従事する労働者が自発的に健康診断を受診した場合、助成金（費用の3/4、上限7,500円）を支給します。



SUBSIDY

ご案内図



**無料
です**

ご利用いただける日時

休日を除く毎日 AM9:00~PM5:00
(休日は毎週土・日曜日及び祝日、年末年始)



独立行政法人労働者健康福祉機構

高知産業保健推進センター

〒780-0870

高知県高知市本町4-2-40ニッセイ高知ビル4階

TEL 088-826-6155(代) FAX088-826-6151

■ホームページ

<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~sanpo39/>

■Eメール

sanpo39@msf.biglobe.ne.jp